

# アンケート集約

：つくば アルスホール

：2019年6月22日（土） 13時半～ 17時半～

マリンバとピアノによる Duo Concert 2019 ～日本の歌、そしてロシア～



**「Marimba & Piano Duo Concert 2019」**

長年にかけてクラシックにとどまらず、あらゆるジャンルの音楽を提供してきた明瀬・高瀬のユニットが2015年にスタートさせたマリンバとピアノによるデュオコンサート。今までに、「アメリカの曲、日本の曲」「熱い出に凍える意」「イギリスで歌う、スペインで踊る」と銘打って、様々な国の音楽を楽しんでいただきました。

さて、今回のサブタイトルは「日本の歌、そしてロシア」です。特徴ある二つの国のコントラストに富んだ作品の数々を、また、フルート奏者 末吉 千枝子さんをゲストに迎え、新しい響きをみなさまにお届けいたします。

---

**「プログラム」**

胡蝶割り人形より (チャイコフスキー)  
舟歌  
ヴォカリーズ (ラフマニノフ)  
モンタキュー家とキャピュレット家 (プロコフィエフ)  
進化師のギャロップ (カバレフスキー)  
この酒 (山田 耕祥)  
からたちの花  
民謡転行にししがし (千枝 次郎)  
高瀬樹山 天海の子守歌 おてもやん  
木琴小室奏曲 (巖 崎郎)  
五木の子守唄 (熊本民謡)  
ほか

※当日は変更することがあります。

---

**つくば アルスホール**  
〒305-0031 つくば市吾妻2-8 Tel.029-856-4311  
◆TX「つくば」駅/バス「つくばセンター」駅より徒歩3分  
◆お席の確保は前席の無料駐車場のご利用をお勧めいたします。  
◆TXつくばエクスプレス：秋葉原→つくば 45分（快速）

Marimba & Piano  
**Duo Concert 2019 ~日本の歌、そしてロシア~**  
2019年6月22日（土）  
つくばアルスホール 全自由席：2500円

チケットについて（※夜とも80席限定）  
●住所、氏名、電話番号、郵便ごらからの希望とチケット枚数を下部のメールアドレス、または電話、ファックスでご連絡ください。お申し込み後2週間以内にお申し込みください。  
●ご希望のお席のご入場はご配慮いたしますようお願いいたします。  
○メールアドレス: akase@ylibbylib.jp ○Tel/Fax: 029-885-0817(相談) 029-823-1196(高瀬)  
○ホームページ: <http://museumworld.coocan.jp/yakawa/index.html>

たくさんのご意見・ご感想をお寄せくださりましてありがとうございました。今回いただいたものを参考に、今後の発展につなげていきたいと考えております。

いただいたものを、ほぼそのまま掲載させていただきます。なお、個人名等が特定されないよう、一部修正してあり、また、私の回答ではダブりのあるものは割愛してあります。

◆演奏について(好きな曲、好きでない曲、良かった曲…MC/演奏者の話)

◆公演時間について

※約2時間。前半 45分 休憩 15分 後半 60分

◆入場料(全自由席/2,500円)について ※次回 全自由席/3,000円 で検討しています。

◆2回公演の開場・開演時刻について

※13時開場、13時半開演

17時開場、17時半開演

◆「小さなお子様のご入場はご配慮くださいますようお願いいたします」について

◆チラシ、プログラム、曲目解説について

◆アナウンス、ホール、受付・案内係について

◆その他

※以上の項目、その他で自由な記載をお願いしました。

◆本当に毎回フレッシュな感動を与えられ感謝いっぱいです。誘った皆様から感想をお聞きしましたが、一様に素晴らしかった、とのことでした。

◆今回初めてコンサートにいらした音大出の方は「曲目に工夫があって、引き込まれていくうちに時間が瞬間に過ぎていった。多彩な曲を練習するのは相当大変だったでしょうね。昼の部と夜の部とあれだけのものを短時間で熟す体力がすごい！」と仰っていました。

◆私の稚拙な感想ですが『日本の歌、そしてロシア』とタイトルにあるように、異なる時空を楽しめました。改めて日本の抒情的な良さもチャイコフスキーやラフマニノフの曲想の美しさも体験できて…。

◆私が一番驚いたのは、黛 敏郎の「木琴小協奏曲」です。ザイロフォンのために作られたと書いてありましたがリズム感が強烈で、マリンバでよくも演奏できるなあと感心してしまいました。

◆私も明瀬さんの集中力と体力は超人的だと思いました。この数日はゆったりとお過ごしてください。

⇒一緒にいらして下さった方々、そしてご自身の感想をありがとうございました。音楽を専門に勉強なさった方にそう言っただけで光栄です。感想に稚拙も老巧もありませんので大丈夫です。喜んでいただいているのが伝わりうれしいです。

続けていられるのはお客様あってのこと、たくさんの方々をお連れ下さるのは大きなサポートと、感謝しております。

◆冒頭の「この道」はとてもインパクトがありました。黛の「木琴小協奏曲」は非常に素晴らしかったです。フルートが入った曲はどれも良かったです。特にプロコフィエフは相当練習したのではないかと思います。「10の小品」は小品の寄せ集めのためか、少々まとまりに欠ける感じがしました。

◆全体として上出来の演奏会でした。マレットに工夫を凝らしたのか、マリンバの音色が今まで以上に多様な印象を受けました。

⇒マレットのことにまで細かいアドバイス。良く聴いてもらったのがわかりありがたいです。

「10の小品」についての感想を様々ないただいています。いらした多くのピアニストがほめてくれていますが、自分ではあまり良いできではなかったのが複雑です。

◆お疲れ様でした。友人たちとしばらく余韻に浸りながら、いつもながらあたたかな素敵な演奏会でした。先生の軽快なフットワークやら息遣いやらが感じられてよかったです。今回、フルート、特にアルトフルートが素敵だと思いました。でもマリンバソロが一番良かったと思いました。

⇒もう少し時間に余裕があれば、アルトフルートについての楽器紹介もしたかったところです。マリンバソロ「10の小品」頑張りまーす。

◆素敵なコンサートをありがとうございました。素晴らしかったです！日本、ロシアの2部構成、マリンバとフルートの組み合わせも素敵で、楽しい時間を過ごすことができました。  
今回初めて聴かせていただき、マリンバについてよく知りませんでした、マリンバの音の素晴らしさ、明瀬さんの動きに感動しました。ピアノも素晴らしかったです。  
◆チャイコフスキーの「舟歌」「くるみ割り人形」はとても心に残りました。  
◆プログラムは曲目解説がわかりやすくよかったです。  
またつくばでのコンサートを楽しみにしております。ありがとうございました。

⇒コンサートにいらして下さって、そして感想メールをいただきました。初めてのマリンバに喜んでいただけたようでよかったです。「またつくばでの…」と書いていただいたので案内をメールでさせていただきます。こちらこそありがとうございました。

◆至福の時を、有難うございました。  
◆最近腰痛があり、長時間の同じ姿勢は辛いので後半60分は長いと感じました。休憩を入れて90分が適当と思います。  
◆1部・2部のプログラム構成は良かったと思います。「民謡紀行にしひがし」「木琴小協奏曲」は初めてで普段あまり耳にしないので聴けて良かったです。「10の小品」短時間で曲が変わり面白く聴きました。「舟歌」「くるみ割り人形」も良かったです。「やさしい変奏曲」、アルトフルートの音色・存在を初体験。アンコールの「さとうきび畑」が一番好きかもしれません。プログラムの中に入れてほしいです。  
◆夜の部でした。17時半開演は夜遅いのが苦手な私としては丁度よい時間です。  
◆明瀬さんがつくばで演奏されていることは知っていたのですが、今回初めてで、今まで足を運ばなかったのが悔やまれました。マリンバ大好きです。料金は2500円くらいだと助かりますが…

⇒夜の部にいらして下さって、そして細かい感想もありがとうございました。

◆アルスホールの椅子の問題もありますが、確かに長いと思われる方も多いと思います。  
◆私は、黛さんのは、良く取り上げていますが「民謡紀行にしひがし」は初めての演奏、そして、昨日の紹介でもあったとおり、関東初演でしたからお互いに良かったですね。他の曲も気に入って下さって、うれしいです。「さとうきび畑」は他の曲とのバランスから、今回はアンコールにしました。今回、結構好評でした。次回は???  
◆「今まで足を運ばなかったのが悔やまれました。マリンバ大好きです。」こんな風を書いていただいて、演奏家冥利につきますがプレッシャーでもあります。頑張りまーす(^ ^)。  
◆料金について…ご意見を参考にさせていただきますね。

◆昨日は素敵なコンサートありがとうございました。今回はフルートが加わってより一層多彩な音を楽しめた気がします。いつもは主役のマリンバがピアノ伴奏のような役目に回ったり、控えめな内声を奏でていたり、マリンバの新たな一面を見せていただいた気がします。もちろん、目が追い付かないような超絶技巧も十分堪能させていただきました。

◆息子は「道化師のギャロップ」と「くるみ割り人形」がよかったそうです。私も「くるみ割り人形」は大好きなので楽しかったですが、カバレフスキーの「10の小品」がどれも可愛らしくて印象に残りました。

◆珍しい組み合わせの「ヴォカリーズ」はフルートの音色がとても美しくピアノ、マリンバに溶け込んでいて素敵でした。末吉さんのフルートすばらしかったです。

◆沖縄慰霊の日の前日のさとうきび畑は聴きながらいろいろな思いが胸を去来しハンカチを目に当てている方が何人かいらっしゃいました。

◆開始時間等はずっと意見はありません。時間を少し短く、料金は少しUPでも私はいいと思います。

◆先生のユーモアのあるちょっとしたコメントが毎回楽しいです。

また次回のコンサートを楽しみにしています。先生お体をお大事になさってください。ありがとうございました。

⇒いつもいらしてくださって、また細かい感想を送ってくださってありがとうございます。そしてチラシ配布のご協力にも感謝です。

◆3人での演奏を喜んでいただけて良かったです。当然のことですが、2人よりも練習時間の調整等々が大変ですが、そう言っていたら苦勞が報われます。

◆ご子息の「道化師のギャロップ」と「くるみ割り」のこと、うれしいです。実は後半 あまりに長いので「道化師のギャロップ」は最初に入れてなかったのです。(客受けのためにチラシには載せましたが…)でも一番知られている曲ということで復活しました。

◆「10の小品」をそう言っていたら、うれしい反面、もっと上手に奏けたら良かったなあ、というのが本音です。(それを言ったら、他の曲も全部そうですが…)

◆3人の曲で編曲のために一番時間をとったのが「ヴォカリーズ」でしたからそう書いていただいてこれまた苦勞が吹き飛びます。

◆「さとうきび畑」は確かに偶然 沖縄慰霊の日の前日でしたね。

◆開始時間のこと、料金のこともあります。参考にさせていただきます。

◆あくが強すぎないように、また長過ぎないようにコメント(挨拶)をできたらいいなあと思っています。

◆全身を使ったダイナミックさと囁くような繊細さが同居するマリンバという打楽器の魅力を余すことなく表現された、とても素晴らしい演奏会だったと思います。

◆マリンバ、ピアノ、フルートの共演という構成は、初めての経験でしたが、それぞれの楽器がお互いの魅力を引き立て合っているように感じました。

⇒マリンバの魅力(仰る通り、弦楽器や管楽器のように歌う、そして打楽器として叩く)を良く知っていらっしゃるのですね。

◆デュオコンサートでは、素晴らしい演奏を楽しませて頂きました。有難うございました。フルートも加わり、深みのある演奏に時間もあっという間でした。解説文では、曲にまつわる事柄が参考になりました。また、チケットも安すぎると思っていました。

⇒いつも夜の方に来ていただいてありがとうございます。「あっという間に」と喜んでいただけて、また、曲目解説が少しはお役に立ったようでよかったです。入場料のこと、参考にさせていただきます。

◆友人とも話しをしていたのですが 昨日は最高😊でした。最初の「この道」を演奏され始めたとき心が震えました。マリンバの音色が違うのです。本当に素晴らしくて、なんで、なんで？こんなに美しいの！ 音色が輝いているのです。上手に表現できないのですがマリンバの音色が立体に聞こえる瞬間もありました。そして、末吉さんのフルートが入られて本当に数倍にも素晴らしい時間を頂きました。3つの楽器の融合、その相乗効果で、それぞれの楽器の持ち味が何倍にも発揮されたようで堪能いたしました♥  
最初にちらしを見て、末吉さんのフルートが加わり、「まー楽しみなこと」とは思いはしましたが、実際に演奏を耳にしてこんなにも素晴らしさが何十倍にもなるとは！ 感動でした！3人の先生が本当に演奏を楽しんでいらっしゃるのが伝わってきました。実はいま先生のCDの「くるみ割り人形」をきいています。昨日はなんと8曲も演奏してくださってただただ夢のような時間でした。

◆すきな曲 全部、「10の小品」はどの曲も美しく、是非いつかまた聞きたいです

◆演奏時間2時間は、私たち観客にとっては最高でしたが先生がたは大変だと思っています。

◆第1部 第2部 素晴らしい内容でした。

◆今回は結束さんの司会、曲目紹介で雰囲気はまた変わってとてもよかったです。東京の時のように高瀬さんがなされるのは、演奏と両方では大変😊すぎます。結束さんのお声がまたとてもすてきで明るい雰囲気ですらに素敵なコンサートでした。ありがとうございました。♪♪♪

⇒細かい感想を送ってくださってありがとうございます。

v3人での演奏を喜んでいただけて良かったです。当然のことですが、2人よりも練習時間の調整等々が大変ですが、そう言っていただいて苦勞が報われます。

◆カバレフスキーの「10の小品」は本当にミスばかりでお恥ずかしい限り(;\_~^)でした。次回はもう少しましに奏けるように。

◆アルスの椅子がもう少し良いと2時間も平気だと思いますが…。

◆結束さんへのコメントもありがとうございます。お伝えします。

◆とても、いい演奏会でした。ありがとう。アンコール曲のような曲をプログラムに入れて欲しい。

⇒確かに「さとうきび畑」のようなのが聴きやすいのは演奏者としてもよくわかっています。お客様が広範囲にわたっていますので、時間等調整しながらご要望に応えられるように検討していきます。

◆あらためて、先生の素敵な演奏をお聴きでき、躍動する音の流れを感じる空間と時間を過ごすことができました。ありがとうございます。本当に演奏会お疲れさまでした。毎年、何回も演奏会を実施されている先生の音楽に対する強い信念を感じます。

◆公演時間はちょうどよい感じですが、でも、先生の体力のことを考えると、伴奏者の方に独奏してもらおうとか、時間調整ですね。公演時間は少し短くてもよいと思います。午後から2回公演も本当に大変だと思います。

◆現在の入場料では、赤ですね。後援会・支援者の方は3000円でも、3500円でもいらっしゃるのではないかと思います。勝手な予想で、すみません。

◆「小さなお子様のご入場はご配慮くださいますようお願いいたします」について～大人向けの音楽会なので、やむを得ないと思います。逆に、子供向けの音楽会というのもあったらいいですね。

◆プログラム構成は国別・作曲家とか、まとまっていた良かったと思います。

曲目解説も簡潔で、よかったです。文字の大きさはこの程度でよいと思いますが、ゴシックで太文字になっていて、文字が潰れて見にくいところがありました。これは印刷の方が原因かもしれません。

◆アナウンスは良かったです。手慣れていらして、安心でした。

◆その他～実は演奏中、ピアノの側面に先生のお姿というか、マレットの動きが映っていました。レ・フレールの演奏会で、ピアノ鍵盤画面をプロジェクターで映し出していることを思い出しました。鍵盤面を観客から見ることはできないかと思いました。鍵盤の上でのマレットの動きが見えると、さらに音楽の躍動が伝わってくるのでは、と思いました。でも、大道具が大変になってきます。聞き流してください。

⇒私の演奏会にいらして下さる方の年齢も上がって、夜は来られないという方が多くなってきています。

今回、13時、17時ということも考えましたが、リハーサルの時間が取れずに30分ずつずらしました。

公演間は2時間を取らないといけないので、ギリギリでした。(公演後のお客様との対応や、早めに会場にいらっしゃる方がいるので実際はこれでも厳しいところですよ。)

◆入場料のことがありがとうございます。ただ、アルスのあの椅子、施設(外の音がはいってきちゃう)、そしてアルスでの他の公演とのバランスから本当は2500円でも高いだろうなあ、とは思っているのです。2500円が一番高い部類だと思います。

◆子供向けのもあったらよいのですが、(幼稚園、保育園などから頼まれれば伺いますが)自主公演ではそこまでは手が回らないのが現状です。

◆プログラムの文字のこと、とても貴重な意見で検討させていただきます。

◆内容について～ここ何年かは二つの国の組み合わせでやっています。マリンバとピアノの組み合わせに曲のコントラストを加えたいからです。なお、お客さんがダブるので、本当は全面入れ替えしたいところですが、実力不足で新しい曲を入れるのはなかなかキビシイです。というわけで半分を入れ替えて東京と半年ずつやっています。

◆実はモニターのことはずっと頭にあるのです。(右側壁面にはマリンビストの鍵盤とマレットの動き、左側にはピアニストの…)スタッフと機材が無く、いつか実現したいと思っています。もしご協力くださるお知り合いがいらしたらご紹介ください。

◆当日は素晴らしい演奏に酔いしれ、心地よい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。感想をメールで…と思いつながら遅くなってしまいすみません。

◆プログラム、毎回工夫されていますね。新しいチャレンジが必ずあり、ワクワクしながら伺いました。フルートとのコラボレーション(世界初もしくは日本初、でしたか?)はどんな…と聞いていましたが、全く違和感なくいい感じでした。

◆「ヴォカリーズ」すごく好きです。CDでは何度も聴いたことがありますが、やはり生演奏はいいですね。心にしみ入る音色でした。最初、ピアノとフルートで始まった時、これはマリンバの入る余地があるのかしら…と思ったのですが、あとから静かにマリンバが加わったのがなんとも自然でこういう組み合わせ(ピアノ&フルート&マリンバ)もありで、いいものだな、と思いました。

◆だいぶ前にアルスのサロンコンサートで末吉さんが参加されていた時、(失礼ながら)フルートの演奏の印象より、曲の解説がわかりやすくお話の上手な方、ということが記憶に残っていました。ですから、今回は末吉さんが司会を兼ねていらっしゃるのかと思いましたが、違う方だったのですね。(やはり、演奏に集中するためにはその方がいいのでしょうか。)

◆結束さんの司会、温かみがあり、場を和やかでいい雰囲気にしていました。一緒に行った友人が「吾妻小のANB(吾妻ニューブラス)の指導をされてる(た?)方かも」と言っていました。

あ、今回、末吉さんは司会のみならずフルートも素晴らしい方なのだと、「ヴォカリーズ」のロマンティックな旋律を味わいながらしみじみ思いました。

◆前半の日本の歌は静かにしっとり、と思いきや、マリンバ用の編曲は「躍動性に富んだリズム」と解説にもあるように軽快で楽しい曲になっていました。「赤とんぼ」なんて、終盤驚きの展開で、それでも最後はしっとり終わる、という曲想の変化を楽しみました。

◆プログラムの順番も(もちろん考え抜いて組まれているのですが)とてもよかったです。

「木琴小協奏曲」の前に「五木の子守歌」というコントラスト。「木琴小協奏曲」は本当に圧巻でした。聴き終わった時、ジェットコースターから降りたときのような感覚でした。アクロバティックな超絶技巧とスピード感あふれる演奏に目も耳も釘付けで、高瀬さんとの息もぴったり。さすが30年超(?)の名コンビですね!

「くるみ割り人形」は小学校の音楽鑑賞で聞いて、最初に好き、と感じたクラシック音楽です。(小学生だった私が、休日、朝寝坊をしていると、父が大音量で「くるみ割り人形」のレコードをかけて起こそうとしていた思い出の曲です。)なので、この曲でしめくり、というのはなんとも嬉しく満足感いっぱいのコンサートでした。

◆あのコンサートを一日で2ステージって驚異的な気力、体力、集中力だと思います。ずっと立ちっぱなし、とおっしゃっていましたが、立ちっぱなしどころか、ステップ踏んで踊りっぱなしな感じですよ。お疲れ様でした。

⇒早速の回答、しかも細かく書いてくださってありがとうございます。

◆フルートとのアンサンブルを違和感無いと言っただけでうれしいです。三人での演奏は練習時間の調整も面倒ですが、誰も作曲専門家ではないので編曲が一番大変でした。ですから喜んでいただけました甲斐があったと思っています。

◆末吉さんは本当にお話だけでも十分にプロとしてやっていけるマルチの方です。今回もご本人は兼ねるつもりだったのを、私が制してフルートだけやってもらいました。(私は自分が楽器しかできないので、二役

なんて信じられないので、たとえ末吉さんにも万全を期してほしいと思ったからです。)私も今回初めて木製のフルートとやりましたが、本当にあたたかい音でヴォカリーズなどには合っていたと思っています。

◆結束さんの語り口も独特でなかなか好評。私の渡した原稿(秒数にそって作ったもの)があったので大変やりにくかったかもしれません。

◆「赤とんぼ」はいつもあそこで100%拍手が来るのですが、今回は事前にアナウンスしておいて正解。やったあー！でした。

◆「ジェットコースターから降りた時のような感覚」というのはなかなかいいですね。東京でやった時には、ある方が『第1楽章の高音域のフレーズは「おっぺけぺけぺけ」、第3楽章の速いフレーズは「そこどけどけどけどけどけ」と聞こえました。』と書いてくださいました。両方とも面白いうれしい表現です。そう、30年超はだてではなく、高瀬さんのアシストは素晴らしいです。(「身内でほめてどうする」ですね。)

◆人それぞれにいろいろな思い出があり、それが縁のある音楽、絵画他で呼び起こされるのだと思います。私は、「さとうきび畑」が特にそうでした。(初めて演奏するということがきつと大きかったのですが)戦争体験など無いのですが、歌詞やテレビなどで見て知っている映像が浮かんできてしまいます。ちょうど「沖縄慰霊の日」の前日でしたし。

◆ただ立っているよりも、好きな音に乗せられて動いているのはよほど楽ですよ。満員電車で30分よりも、ジョギング90分の方が…です。同い年の郷ひろみに負けたくない！

本当に細かく書いていただいてうれしいこと、参考になることがたくさんありました。ありがとうございました。

◆両名共にとても楽しませていただき有難うございました。熱

◆プログラムの構成は、懐かしい日本の歌とクラシックの組み合わせ良かったです。

◆MCさんも明るくユーモアもあり良かった。

◆『五木の子守歌』は「守子歌」とのこと、あらためてしみじみと鑑賞いたしました。『赤とんぼ』の「ねいや」と同じなのですね。プログラムの解説も気を入れて書かれている感じでした。

◆入場料、時間、会場も親しみやすく助かりますが、3000円でも演奏の内容とレベルを考えれば高いことはないでしょう。

◆その他、特に不都合に感じたことはありませんでした。これからもピカリと光る演奏会を楽しみにいたしております。

⇒以前いただいたメールに「…悲しみ…何となくロシア民族にも共通したものがあるように感じます。」と書かれていましたが、今回、カバレフスキーのいくつかの小品やソナチネの2楽章では同様に感じていました。

◆曲目解説、情報源はネットですが、確認のために次から次へと検索が必要で時間を要しますので、そのように書いていただいて良かったです。

◆入場料のこと、参考にさせていただきます。それに相応しい光る演奏をしないとイケませんね。ありがとうございました。



◆本当にお疲れ様でした。そして、素敵な時間をくださり、ありがとうございました。

◆前半、多分以前にも演奏された曲もあったと思いますが、編成が違えばまたあらたな気分、ゆっくりリラックスして聴かせていただきました。後半、カバレフスキー、面白かったです。素晴らしいデザイン、ポスターのようで、独特な色、形の組み合わせに惹かれました。この構成の楽器にあった組み直し、編曲は難しそう、と感じました。「くるみ割り人形」は、CD『マリンバの贈り物 パート 2』ではトップバッターで、何度も聴かせていただけていました。これを聴くたび、これから始まるぞ、というワクワク、ハッピーな気持ちになれます。それが、今回は、なんと一番最後。最近しばらく生を聴いていなかったもので、空間の中に広がったまろやかな音に包まれ、これぞ生演奏の心地良さとあらためて実感、いい気分でした。ありがとうございました。(後半の時間帯、一番日の長い時期で、負担のないギリギリの範囲と思いました。)

◆入場料 3000 円について、私は納得です。マリンバという楽器自体を扱う労力と準備にけるご心労、一つ一つの編曲の質を考えただけでも。必要なゲストを無理なく迎えるためにも。でも、お客にとっては、楽器の特殊性も演奏人数も【最終的には】あまり関係ないのが、悩ましいところだと思います。

◆エンタテイメント性のある楽器は、聴くだけ、見るだけでも価値があるものだと思います。ただ、過去には、別の楽器ですが、それだけを売りにしているのでは？と思うコンサートも経験し、違和感を感じたことがあります。また、「うちの教室ではスタインウェイです」「フルートは金です」。という売り文句のようなのを耳にしたこともあります。その楽器の美しさや音や特徴を存分に楽しみつつも、楽器と編成を最大限に生かした音楽を追求してこそ、だと思います。

どうぞ長く、良い演奏を続けてくださいますようお願いいたします。

⇒夜の部にいらして下さって、またアンケートへのご協力もありがとうございました。

◆カバレフスキーをたくさん並べたので「ちょっとちょっと」と思われる人もいるとは思いますが、そう書いてただけでうれしいです。

◆3人での演奏を喜んでいただけて良かったです。当然のことですが、2人よりも練習時間の調整が難しかったのですが、仰る通り編曲にさらに時間を費やさねばならなかったもので、そう言っていただいて苦勞が報われます。「くるみ割り」で最後を締めるというのは、曲がわかりやすく、拍手もいただけるので私は好きで、結構使っている手です。

◆演奏時間帯のことはそうですね。今回1時、5時も一応検討したのですが、特に3人になるとリハーサルに時間がかかるので実現しませんでした。

◆入場料のこともありがとうございます。演奏者側、聴かれる方の立場…まさに仰る通りです。アルスの設備(特に硬い椅子)や同ホールでの他の演奏会の入場料、さらに言えば100金を初めとする世の中のデフレ…難しい問題です。

◆特に、動きの大きなマリンバでは、演奏者の動きに目がいきやすく、派手なものは受けも良いのですが、そこに陥らないようにしないとイケないとは思っています。郷ひろみに負けたくない！なんて言っているようじゃ、まだまだですね。

◆とても楽しませていただきました。プログラムが、魅力でした。

実は、私は、マリンバはマリンバだけが最高に美しいと思っています(内緒です)ので、「この道」の出だしを聴いて、本日のコンサート、充分満足してしまいました。日本の抒情歌、いいですね。感動しました。そして、カバレフスキーのピアノ曲のアレンジ、素晴らしかったです。黛さんは、圧巻でした！！

アンコール・・・、美しかったです。マリンバ&フルートも、面白いですね。「くるみ割り」は、トレパークが聴きたかったな。

◆お客様、とても楽しんでいらっしゃいました。途中、寒いとおっしゃる方がいらして、確かに、着こまれたり、奥様のスカーフを借りて首に巻いたりなさっているご主人様がいらしたり・・・だったので、控室へ行き、その旨お話しさせていただきました。「冷房、切れましたね」とほっとされている方がいらっしゃいました。

また、次のコンサートを楽しみにいたしています。

⇒結構良い感想をいただきましてうれしいです。

実は私も内緒話をしますが、マリンバとピアノは「相性が他の楽器ほどはよくない」と思っています。弦、管に比して、歴史の浅い楽器のために良いアレンジが極端に少ないことが一因ですし、同じ鍵盤打楽器だからかえって相殺してしまうという大きな問題を抱えているのでしょうか。

もちろんそれを覆いつくす私の音楽性、表現力、技術があればよいのですが・・・。そんな中で、高瀬さんや共演者、作曲家に支えられながらなんとかやっているというのが現状です。

◆エアコンのこと～演奏している方は当然汗をかきながらやっていますし、ステマネの結束さんも大忙しで気が付きませんでしたから本当に助かりました。素晴らしい対応に感謝です。「トレパーク」は宿題として今後もいろいろとアドバイスをお願いします。

◆コンサート、たっぷりと楽しむことができました。どの曲も良かったですが、「木琴小協奏曲」、「10の小品」、「ヴォカリーズ」、「くるみ割り人形」が印象的でした。

◆私は、ロシアの絵画が好きなので、今回の企画は楽しみでした。ロシアの音楽も素敵です。

◆明瀬さんの体力は素晴らしいと思いますが、時間を短くしてもコンサートは十分聞き応えあると思います。

◆確かに、あの椅子に長く座っているのは、腰が痛くなるかもしれませんね。落語のお客さんもつらいかなと思ってしまうかもしれません。余計なことまで、すみません。

⇒夜遅くにいらして下さって、また感想もありがとうございました。事前のチラシ配布協力にも感謝です。

◆椅子がもう少し良ければ良いのですが・・・アルスでは仕方ありませんね。落語は長くても40分(もちろんもっとというのがありますが)しかも、コンサートより気楽に、咳もくしゃみも貧乏ゆすり・・・できますからよほど条件はいいでしょう？

◆久しぶりにマリンバの響きを堪能致しました。明瀬さんは相変わらず若々しく、トークも洒落が利いていて、しかも真実が見えてお見事でした。常連ファンも多いようですね。

◆演目的には、「民謡紀行にしひがし」が素人の私には楽しく聞けました。ラストの「くるみ割り人形」は、さすがの迫力で感動しました。いづれにしても、マリンバの響きには、温かさを感じ癒されます。

◆生意気を言わせて頂ければ、もうほんの少し短くても充分楽しめると思います。

⇒アンケートにお応えくださって恐縮です。どれも「良い」との評価で安心しました。また開演時刻については大変参考になります。

◆たくさんの曲を聴かせていただきありがとうございました。充実した時間を過ごすことができました。

「五木の子守唄」は、小学生の頃音楽の授業で習った時に先生が歌詞の意味を教えてくださいましたので、曲の紹介の時の「守子歌」だ、との説明に納得という感じでした。「木琴小協奏曲」は黛敏郎の作品ということで、こういう曲も作る人だったんだなと、とても印象に残りました。「くるみ割り人形」は、よく知っている曲なので、アレンジを楽しみながら聴かせていただきました。今回のコンサートでは、フルートも加わっていて、私は中学校の3年間だけですが、吹奏楽部を担当していたので、とても懐かしかったです。明瀬さんご自身もおっしゃっていましたが、あの演奏を2ステージ、は体力が必要だと思いました。とにかく体力を消耗すると思いますので大切にしてください。

⇒演奏を聴かれて、いろいろな思い、気持ちになられて良かったですね。私の体調にも気を遣ってくださってありがとうございます。また聴きにいらしてください。

◆今回もいいコンサートでしたね。今回はフルートがとても良かったです。バランスを心配していましたが、良く鳴っていて素晴らしい！上手ですね。東京でのコンサートでもあるといいですね。とにかく木製のフルートの音が素晴らしい！是非楽器の説明もして欲しいですね。

◆演奏が終わったあとにマリンバを近くで見てもいいですか、という人が何人もいて、音板の材質が紫檀(ローズウッド)であることや、パイプが音の響きを作っていること等を説明しておきました。

⇒フルートとの演奏について、目新しいので、お客様にとってはマンネリのマリンバとピアノだけよりは新鮮で良いのはわかっていましたが……。本当にあの演奏で東京で通用するのかなあ？と田舎者なので思っていたところです。

◆マリンバの説明までしてくれたなんて、知りませんでした。

◆素晴らしいコンサートをありがとうございました。音楽のことは何もわからない者ですが、楽しく聴かせていただきました。特に、フルートととの共演は初めてで感動いたしました。

⇒3人での演奏を喜んでいただけて良かったです。音楽は難しくて？実のところ、私もよくはわからないのです。でも「楽しい！」です。

◆なんと言ってもマリimbaはヨーロッパの曲が合う、素敵だと思いました。「やさしい変奏曲」がよかったです。おなじみの「くるみ割り人形」も聞けてうれしかったです。次回は「眠りの森の美女」も演奏してほしいです。明瀬先生がお変わりなくお元気なので、嬉しく、演奏時間も今回と同じにしてほしいと思っています。3000円のチケットの価値があると思います。贅沢な「10の小品」は、CDを出してほしいです。

⇒遠いところを聴きにいらしていただけてうれしいです。感想もありがとうございます。「眠りの森の美女」は編曲が難しいかも。

◆演奏時間ですが、アルスホールの椅子がもう少し座りやすいと大丈夫ですが。

◆入場料のこと、参考にさせていただきます。今回、私の観客年齢層がどんどん上がっているの、夜の運転はダメとか、免許返上で来られなくなった方がかなりいらっしゃいました。演奏する側にとっては(共演者や編曲のこともあって、経営上)深刻な問題なので入場料についても検討しているところです。

◆本当に美しく演奏してくださりありがとうございました。「この道」はマリimba奏者・編曲者 吉川雅夫さんが憑依したかと、そう書くと明瀬さんに失礼ですが、あれ以上の演奏はないと思いました。他の曲も音色響きの多様性を深く感じ、一層精通なされたと思いました。

◆編曲について書くのは、私ごとがおこがましいのですが水沼さんのソナチネは、原曲に忠実で控えめな、時に少しだけ創意の盛り込まれたアレンジで、好感が持てました。フルートを入れた編曲も違和感なく聴けました。

◆明瀬さんによる「10の小品」は妥当ですが、せっかくマリimbaなら曲ごとにマレットを極端に変えたり、大胆にニュアンスを変えても面白かったのではと思いました。楽譜どおりでもマリimbaの味付けならこうと、演奏者だからできるし、演奏者しかできないことです。いつもアレンジの妙を聴かせてくれるコンサートなので、そう思いました。

◆「小さなお子様」についてはご遠慮くださいでなく、とてもいいですね。でも配慮してご入場、そして周囲もそれを配慮するという意味にも取れるかしら。

◆MC/演奏者の話については、演奏者は適度でしたが、MCの方が上手過ぎて、少し紅白の司会みたいでコンサートには違和感がありました。

⇒「この道」については、もし吉川先生が憑依したと思われる演奏だったら、それは、ちっとも失礼などではなく冥利につきます。(しかし、そんなことは無い！です。)

吉川先生には 単独ではあまりいい顔をされなかった佐々バージョンと吉川バージョンを続けて奏くというのを聴いていただきたかったです。

◆「10の小品」は、サツと通して奏きたいので、マレットは変えていません。おっしゃるとおりニュアンスを変えられればよいのですが、力不足でなかなか追いついていきません。

◆「小さなお子様…」これについてはいつも頭を悩ましています。「2・3歳の子入れても良いか？」「膝に乗せて聴いても 良いか？」という質問がよく来るのです。その都度お応えしていますが、なお、東京のコンサートでは主催者と相談の上、「ご遠慮くださいますように」と明記しています。

◆第一部 日本の歌に関しましては、コンサートのたびに思うのですが、マリンバの演奏だと他の楽器演奏よりも哀愁をより一層感じます！明瀬さんの演奏だからこそかもしれませんが…特に、五木の子守唄は、亡き祖父と幼子だった頃の妹、祖父の背中におんぶしてた頃の写真を思い出しました。子守唄は本当は子守りしている子供たちが唄ったものでしたか?!でも、祖父の歌声が聞こえてきて、涙が止まりませんでした。第二部 ロシアは何度か聴かせていただいているコンサートの中でも、一番聴き慣れた？曲が多かったように思いました。どれも素敵でしたが、モンタギュー家とキャプレット家、ピアノもスゴイ迫力でしたし、鳥肌立ちました～くるみ割り人形も最高でした！フルートも加えての三重奏も初めて拝聴して感動しました！最初にフルートと明瀬さんのデュオの曲は何でしたっけ？その時のフルートの高音は個人的には好きではなかったですが…三重奏また機会ありましたら、拝聴したいです。

毎回、マリンバの音色に癒され、明瀬さんのプロ意識に尊敬の念を抱きます！どうぞご自愛いただき、今後とも末永くコンサートを催していただけることを切に願っております。今回も素敵な時間を共有していただき、どうもありがとうございました。

⇒私の演奏に哀愁を感じられるとのこと…不思議ですね。感じ方は人それぞれですからそれも有り、ですね。でも私のというより、マリンバの音にそう感じられるのかもしれませんが。他の方のマリンバを聴かれて、比べてみてください。

五木の子守唄については、私も最初にこの編曲で演奏した時の思いがとても強いです。

いくつかの版を演奏しますが、織田さんの編曲したものを奏く時にはいつもその時の会場の光景が浮かびます。

第二部を気に入っていただけ良かったです。特に 鳥肌が立ったとは…うれしい感想です。(悪寒では無いですね?)

フルートとのデュオはカバレフスキーの「やさしい変奏曲」です。原曲とはかけ離れた編曲。フルートの最高音の多用でそう感じられたのですね。(内緒の話ですが…私もそう思わないわけではないので同感できます)

こちらこそいつも聴いてくださって感謝です。またお待ちしております。ありがとうございました。